

令和5年度 第2回 埼玉県第四採択地区教科用図書採択協議会 議事録

期 日	令和5年8月9日(水)
場 所	戸田市立教育センター 第1・第2会議室
開 会	午前9時00分
閉 会	午後2時15分
出席委員	戸田市教育委員会 戸ヶ崎 勤 教育長 戸田市教育委員会 仙波 憲一 教育長職務代理者 蕨市教育委員会 松本 隆男 教育長 蕨市教育委員会 萩原 敏行 教育長職務代理者
事務局	戸田市教育委員会 川和田 亨 教育部長 戸田市教育委員会 横田 洋和 次長兼教育政策室長 戸田市教育委員会 杉森 雅之 教育政策室担当課長(指導) 戸田市教育委員会 伊藤 和三 教育センター所長 戸田市教育委員会 布瀬川裕貴 主幹兼指導主事 戸田市教育委員会 根本 益海 主事兼指導主事 蕨市教育委員会 小山 晃弘 教育部次長学校教育課長 蕨市教育委員会 松永由美子 学校教育課指導係長 蕨市教育委員会 峠館 春介 指導主事
傍聴人	8名

1 開会のことば	司 会	<p>ただ今より、「令和5年度第2回埼玉県第四採択地区教科用図書採択協議会」をはじめめる。</p> <p>本日、傍聴人が8名である。規約第10条により本協議会は公開となっている。傍聴人の方に申し上げる。事務局から説明のとおり、静粛に傍聴されるようお願いする。</p> <p>はじめに、採択協議会会長から挨拶をいただく。</p>
2 挨拶	会 長	(挨拶)
3 事務連絡	司 会	採択協議会規約第9条第2項により、ここからは戸ヶ崎会長に議長をお願いする。
	議 長	<p>公正・公平かつ円滑な協議が行えるよう御協力をお願いする。</p> <p>はじめに2点確認する。</p> <p>1点目に、本日の議事録の署名委員については、第1回採択協議会で承認のとおり、松本委員と萩原委員をお願いするとともに、議事録の記録について、発言者名は、議長または委員という形でのよろしいか。</p>
	委 員	異議なし
4 議事	議 長	<p>次に、本日の協議会の内容等について確認する。次第の「4 議事」にあるとおり、内容は(1)から(5)までである。(1)教科書展示会場の閲覧状況、及び(2)保護者代表による研究結果の聴取については、事務局より報告を受ける形で進行する。その後、(3)専門員の調査研究結果の聴取は、代表者より報告を受ける形で進行したいがよろしいか。</p>
	委 員	異議なし
(1) 報告 (展示会場の閲覧状況について)	議 長	<p>それでは、議事に入る。</p> <p>はじめに「(1) 報告教科書展示会場の閲覧状況について」事務局から報告願う。</p>

	事務局	<p>令和5年度教科用図書展示会場の閲覧状況について報告する。教科書展示会については、戸田市立教育センターで、6月14日から6月27日までの14日間開催し、保護者・一般36名、学校関係者291名、教育委員会等関係者1名、計328名が閲覧した。</p> <p>また、閲覧の際に協力いただいたアンケートでは「どの教科書にもQRコードがついていたり、他教科等との横断的な学習ができるように工夫されていたりすると感じた。」「それぞれの教科書発行者によってこだわりや工夫されている点が比較してよく理解できた。」「毎日持ち運ぶものなので、軽さやデジタル教科書との連携が大事になると思った。」「教科ごとにきれいに並べられ、落ち着いた雰囲気の中で閲覧することができた。」等の声をいただいた。</p> <p>アンケートをまとめたものを回覧するので御覧いただきたい。</p>
	議長	質問はあるか。
	委員	(質問なし)
(2) 保護者による研究結果の聴取	議長	<p>続いて、「(2) 保護者による研究結果の聴取」について、採択協議会規約第16条により、研究結果の報告を事務局から報告願う。</p>
	事務局	<p>保護者代表については、戸田市、蕨市の各PTA連合会に依頼し、代表の方を推薦いただいた。教科用図書全般にわたって研究いただいたので、その結果について報告する。</p> <p>国語では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的に何の為にその内容を学ぶのか、わかりやすく記載されているものがよかった。 ・イラストや写真等を使用して、見やすく子供たちが理解しやすくなる工夫があった。 ・教科書自体が上下巻に分かれているものが、持ち運びを考えるとよいと思った。 ・それぞれの学年に合わせたおすすめの書籍が紹介されていたのはとてもよいと思った。

・多様性を意識したイラスト等があり、時代に即していると感じた。

書写では、

・全体的に写真やイラストで説明もあり、とても見やすいと思った。

・発行者によって、文字が大きくわかりやすいものや写真資料が多いもの、言葉での説明が多いものがあった。

・実際の写真等を使って、見やすく工夫されていてよいと思った。

社会では、

・写真やイラスト、クイズが掲載されていたものは子供も楽しんで授業ができると思った。

・働く人の目線を示す内容があり、キャリア教育にもつながると感じた。

・話し合いながら学習を進める流れになっていて対話を重視していた。

・子供たちが「なぜ」という問いをもち「知りたい」という意欲をもてるような工夫がなされている。

・救急車の呼び方や警察の呼び方など、生活に密着した内容等が扱われている。

地図では、

・クイズや外国の地図記号など地図に関心をもてる工夫があり、子供たちが楽しむことができるのではないかと思った。

・地図の中に名産品や観光地がイラストで載っているため、地図と結び付けて覚えられるような工夫がされている。

・最初に地図の使い方や読み方等が詳細に書かれている。

算数では、

・絵や図表などが効果的に使われており、子供たちが目で見て直感的に理解しやすいよう工夫されている。

・付録が多い教科書だと、子供たちは前向きに学習に取り組むことができると感じた。

・学習の流れが理解しやすいように、ページの配列やデザインが工夫されている。

・タブレット端末の活用を意図して教科書が作成されている。

理科では、

- ・写真やイラストで実験等の手順が記載されているものなどもあったのでよいと思った。
- ・表紙に虫などが大きく出ていると、苦手な子は敬遠しがちだが、そういったものを大きく扱わず、虫が苦手な子にも配慮されたデザインとなっているように感じた。
- ・分かりやすいページデザインや、細かい説明等があったり、ポイントが分かりやすく示されたりと、子供たちが自学自習しやすいように工夫されている。

生活では、

- ・身近なものから様々な内容が記載されていて、子供たちにもわかりやすいと思った。
- ・保育園や幼稚園を卒園してからの様子が記載されており、小学校とのスムーズな接続が意識されている。
- ・様々な人へのインタビューがあり、学習をイメージしやすい。
- ・配慮事項が巻末等に記載されており、社会のルールやマナーを意識して学習に取り組めると思った。

音楽では、

- ・ただ、歌を歌う、楽器の演奏をするという事だけではなく、写真やイラストがあることにより、気持ちの込め方などが低学年にもわかりやすいと思った。
- ・歌詞の意味が記載されているものもあり、よりイメージしながら歌えるのではないかと思った。
- ・ページごとにQRコードがあり、実際に演奏動画などが見られるようになっていてよい。
- ・題材ごとに色分けされていて、わかりやすい。

図画工作では、

- ・写真を多く使ったり、カラフルでわかりやすく記載されたりしているものが多かった。
- ・作り方や考え方のヒントを別書きしている物もあってよかった。
- ・ページの下部に題材で用いる道具が記載されていて見やすい。
- ・写真に吹き出しのようなコメントがあり、わかりやすい。
- ・学習で使用する道具について、まとめて写真でわかりやすく示されていて、子供たちが視覚的に理解でき

るような工夫がされているものがあるがよい。

家庭では、

- ・イラストだけではなく、実物の写真も記載されているのは、とてもわかりやすいと思った。
- ・QRコードにより動画がたくさんあるものもあり、わかりやすくよいと思った。裁縫の玉止めの仕方やミシンの操作方法、また調理実習での材料の切り方などが見られるようになってよい。個別最適な学びができるようになってきている。
- ・環境問題やSDGsについて触れられている。

保健では、

- ・どのような流れで勉強するのかを具体的に記載されている点がよいと思った。
- ・イラストだけではなく、写真で表せるものは写真で掲載されている点もよかった。
- ・意見等を直接書き込めるのもいいと思った。
- ・とても大切な心の保健に重きが置かれていたように思った。
- ・学習者用端末が使用されるようになってきているので、スマホやタブレットをはじめとするメディアを使う際の留意点などが扱われていてよい。
- ・見開き1ページで学習が完結し、わかりやすい展開になっている。
- ・生活リズムについての学習から始まり、身近なところから入るのがよい。

英語では、

- ・写真があってわかりやすいものがよかった。
- ・単語のみを別冊に分けているものは便利で使いやすいと思った。
- ・巻末にカードがついていて切り離せるようになっているものもあるが、カードは子供が紛失しやすく、保護者も名前の記載等が大変だなと思った。
- ・英語だけでなく、他言語も紹介しているものもあってよかった。
- ・国語の教科書と似た流れになっていると感じる。ストーリー性があると必然性がうまれるので、子供たちにとってわかりやすいのではないかと思う。
- ・子供たちの興味・関心をもつポイントが押さえられている。

道徳では、

- ・話が具体的に書かれていてわかりやすいと思った。
 - ・文章が長いものもあるので、文章を読むのが苦手な子には少し辛いと思うが、とても大切な勉強だと思う。
 - ・家庭との連携が図れるものがあり、学校と家庭が協力して学習できる。
 - ・教師の読み方で話し合いの方向が変わるので、QRコードがあると一般化されるのでよい。
 - ・いじめや情報モラルなど現代社会に必要なものが取り上げられていてよかった。
 - ・自分の考えや気付きを書けるような工夫がされており、自分の考えの変容等を振り返ることができるようになっていてよい。
 - ・付録として、心情円盤があり、気持ちを可視化できるのがよい。
- 以上である。

議 長 質問はあるか。

委 員 (質問なし)

(3) 専門員による研究結果の聴取

議 長 次に「(3) 専門員による研究結果の聴取」について、採択協議会規約第14条により、調査研究結果の報告をいただく。種目ごとに報告いただき、その後、質疑応答という流れで行う。
それでは、専門員の報告をお願いします。

①国語

国 語 国語の調査研究結果を報告する
専門員 (報告書に基づいて3者について報告する。)

議 長 ただいまの報告について質問はあるか。

委 員 「情報の扱い方に関する事項」について、情報活用能力の育成の視点からどのように取り扱われているか。

国 語 東京書籍は、「情報の扱い方」に関する単元として
専門員 「情報のとびら」を第2学年以上に3か所設けている

。「関係」「論理」「整理」「調査」の4つの観点で系統立てた教材となっている。例えば、「読む」単元で「筆者の考えをとらえる」ことを意識して説明文を読み、「情報のとびら」で「考えは理由と一緒に伝える」ことを学び、「書く」単元で「考えの理由を明らかにして書く」という単元配列を行っている。

教育出版では、各巻末に「情報のまとめ」として「情報と情報の関係」「情報の整理」について体系的な資料を掲載している。例えば、高学年の教材では、様々な教材で情報と情報を関連付けるための意識付けを行うなど、教科書内の使用場面を示したり、複数の教材で何度も学習したりすることで、実際の場面で活用できる力が身につくよう配慮した教材を配置している。

光村図書では、情報の扱い方に特化した「情報」教材を第2学年以上に2か所、各領域の学習と関連付けながら配置している。活用場面を意識した「関係をとらえよう」「集めて整理しよう」の2つの系列で整理されている。また、第2学年以上の全巻末に「図を使って考えよう」を新設し、思考ツールを使った情報の整理や、整理した情報を伝える時の言葉を確認できるようにしている。

委員 伝統文化に関する学習を重視することが必要であると言われているが、我が国の言語文化に関して教材はどのようなになっているか。

国語専門員 東京書籍では、伝統的な言語文化に触れたり、言葉の由来や変化について学んだりする単元を全学年で系統的に設定している。低学年で昔ばなしを2作品、中学年で慣用句を12、ことわざを7、故事成語を6、俳句を13首、百人一首を10首、高学年で、俳句を8首と俳句を作る活動、「竹取物語」「平家物語」「徒然草」「枕草子」狂言「神鳴り」、漢文を扱っている。

教育出版では、各学年に古典作品に触れる教材や季節の風物、言葉遊びなどの教材を系統的に設定している。低学年で昔ばなしを2作品、中学年で慣用句を16、ことわざを6、故事成語を7、俳句を14首、百人一

首を8首、高学年で俳句を5首、短歌を6首と俳句や短歌を作る活動、「竹取物語」「平家物語」「伊曾保物語」「枕草子」狂言「附子」「徒然草」「おくの細道」「アイヌ神謡集」、昔の沖縄の口伝の歌である「おもろそうし」を扱っている。

光村図書では、第2学年以上に「季節の言葉」、第3学年以上に「声に出して読もう」と、日本語の美しさや豊かさに触れる教材を設定している。低学年では昔ばなしを2作品、中学年では、ことわざを8、故事成語を4、慣用句を13、俳句を12首、短歌を10首、高学年では、俳句を2首と俳句を作る活動、「竹取物語」「平家物語」「方丈記」「徒然草」「論語」漢詩、「御伽草子」から浦島太郎「天地の文」狂言「柿山伏」を扱っている。

委員 幼児教育からの接続、スタートカリキュラムの視点では、どのような工夫が見られるか。

国語専門員 東京書籍では、児童が幼児期に体験してきた手遊びを取り入れ、身体を動かしたり、リズムを口ずさんだりできる読み物から学習が始まっている。また、自己紹介や挨拶、お礼の言い方といったコミュニケーションを図る言葉など、学校生活につながる言葉の学習を短時間で取り組みやすい活動で設定している。

教育出版では、児童が親しみやすく、想像力を発揮しやすいように文字を少なく絵を主にした絵本のような教材から学習が始まっている。また、学校生活を想定した挨拶の学習や場に応じた声の大きさの学習など児童が無理なく安心して言葉の学習に慣れていくことができるよう教材が設定されている。

光村図書では、5枚の絵でできたストーリーの中から見つけたことを自由に言葉にしてみることから学習が始まっている。また、就学前の経験や育ちを生かしながら、学校での人との関わり方、名前を書いての自己紹介、友達の前で発表する学習など、友達と学ぶ楽しさを感じられるよう教材が設定されている。

委員 児童が学習について見通しをもって主体的に取り組むことができるようにするための工夫には、どのよう

なものがあるか。

国語
専門員

東京書籍では、各単元を「見通す」「取り組む」「振り返る」の3つのステップで単元を構成している。「見通す」で身につけたい力や学習の流れを示し、「取り組む」で学習の全体像をつかめるようにし、「振り返る」で自らの学習を価値づける視点を投げかけ身につけた力を実感させ学習の有用感を高めるようにし、学習意欲を喚起し見通しをもって学習できるようにしている。

教育出版では、巻頭にどのようなことを学ぶのか、どのような力が身につくのかを示し、1年間の学習の見通しをもてるようにしている。また、各単元の学習の手引きに学習の流れと学習活動の支えとなる思考ツールや図解を示すことで、児童がどのように学ぶのかを理解しやすいようにしている。

光村図書では、教師の指示を待つのではなく、自ら問いを立て学習を進めていくことができるよう、ブックインブック「国語の学びを見わたそう」に国語を学ぶ意義、学び方、1年間の学びを示し、学びの視覚化を図っている。また、各単元に学び方を理解するためのページがあり、児童が課題意識をもち、課題解決に向けて順序立てて学習を進められるようにしている。

議長

他に質問はよろしいか。

委員

(質問なし)

議長

続いて、書写の報告をお願いします。

②書写

書写
専門員

書写の調査研究結果を報告する
(報告書に基づいて3者について報告する。)

議長

何か質問はあるか。

委員

硬筆や毛筆の学習への導入についてどのような工夫がされているか。

書写 専門員	<p>東京書籍では、第2学年以上の巻頭に、「書写の学び方」が示され、書写の学習の流れを確認することができるようになっている。また、単元名に指導事項を端的に示したり、学習のポイントを「書写のかぎ」として示したりすることで、学習のねらいを明確にし児童が課題意識をもって学習に取り組めるようにしている。</p> <p>教育出版では、第2学年以上の巻頭に、「学習の進め方」が示され、書写の学習の流れを確認することができるようになっている。また、第3学年以上では、授業のはじめに硬筆で試し書きを行うことで、自分の課題に気づかせ課題意識をもって学習に取り組めるようにしている。</p> <p>光村図書では、書くための体をつくる「書写体操」を行うよう示している。また、第3学年以上は巻頭の「学習の進め方」で、学習の流れを写真つきで解説し何を、どう学ぶのかをイメージしやすくしている。各教材でも「学習の進め方」を示し、児童が学習の見通しをもち、主体的に学習に取り組むことができるようにしている。</p>
委員	<p>国語を含め、他教科等との関連、日常生活との関連についてどのような特徴があるか教えてほしい。</p>
書写 専門員	<p>東京書籍では、「日記を書く」「連絡帳を書く」「実験したことを記録する」「リーフレットを作る」「ポスターを書く」など、他教科等の教科書で扱う題材や言語活動を取り上げ、具体的にイメージしながら学習できるようにしている。また、巻末に「学びを生かそう」を設け、手紙の書き方など、他教科等の学習や日常生活に生かせるようにしている。</p> <p>教育出版では、書写で学習した内容を各教科等や学校生活で生かすことをねらいとして「レッツ・トライ」という教材を配置している。例えば、第1学年では「生活で生かす」としてアサガオの観察カードを示すなど「どの場面で」生かせるのか児童がイメージしやすくなっている。また、手紙・はがきを書く活動を各学年で系統的に扱い、手書きの意味や価値を考える機会としている。</p> <p>光村図書では、学びを日常に広げるため「書写広げ</p>

③社会

	<p>たい」という教材を新設し他教科等、日常生活に関わる教材を配置している。国語の教科書と連動した教材を全学年に設定し、国語と一体的に扱うことで学習の必然性をもたせるようにしている。また、第6学年には、日常生活などで生かせるよう6年間の書写の要素をまとめた「書写ブック」を添付している。</p>
議 長	<p>その他に質問はよろしいか。</p>
委 員	<p>(質問なし)</p>
議 長	<p>それでは国語と書写の報告は以上とする。 続いて、社会の報告をお願いします。</p>
社 会 専門員	<p>社会の調査研究結果を報告する (報告書に基づいて3者について報告する。)</p>
議 長	<p>何か質問はあるか。</p>
委 員	<p>教科書に掲載されている地図や統計データ、画像などの資料には、各者でどのような特徴があるか。</p>
社 会 専門員	<p>東京書籍では、教科書のワイド版の利点を生かしてイラストや写真をダイナミックに提示している。全ての学年を合わせると、QRコードコンテンツがのべ250点以上あり、そのうちのべ60点以上が動画資料として収載されている。 教育出版では、AIの技術と史料などをもとに、色鮮やかにしたカラー化の画像資料を50点以上掲載している。また、全ての学年を合わせると、QRコードコンテンツが200点以上、収載されている。 日本文教出版では、問題を追究・解決するのに必要な写真や図、グラフや地図などの資料が豊富に掲載されている。また、QRコードコンテンツが豊富で、動画や写真資料、ワークシート、関連しているウェブサイトへのリンクが見られるようになっている。</p>
委 員	<p>SDGsなど、今日的な課題については、どのように取りあげられているか。</p>

社 会 専門員	<p>東京書籍では、SDGsについて、第5学年において巻末資料「SDGsについて考えてみよう」などを掲載し、産業や環境の学習と関連づけて取り扱っている。また、人権・平和、防災・安全、エネルギーなど今日的な課題に関する内容が掲載されている。</p> <p>教育出版では、学習をSDGsの視点から振り返られるよう、各学年に「SDGsとつなげて考えよう」のページが掲載されている。また、領土や防災など、今日的な課題に関する内容が掲載されている。</p> <p>日本文教出版では、SDGsを通して、日本や世界で見られる諸課題への意識を高められるよう「考えよう！SDGsコーナー」が新設されている。また、人権・福祉、防災・安全、伝統・文化、環境問題など、今日的な課題に関する内容が掲載されている。</p>
委 員	<p>子供たちが自ら学習を進めるために、それぞれどのような工夫が見られるか。</p>
社 会 専門員	<p>東京書籍では、各学年の最初の単元に、問題解決的な「学習の進め方」を例示し、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の学習段階をたどりながら、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう工夫されている。</p> <p>教育出版では、社会科の学習の進め方が例示されており、「つかむ、調べる、まとめる、つなげる」という学習のサイクルを意識しながら学習が進められるよう工夫されている。</p> <p>日本文教出版では、インデックスが設定されており問題を発見する、追究・解決する、掘り下げ、未来に生かすという学習の進め方を児童が意識して進められるよう工夫されている。</p>
委 員	<p>児童が学ぶことと地域や実社会とのつながりについて特徴を教えてほしい。</p>
社 会 専門員	<p>東京書籍では、第3学年「くらしを守る」において火災や交通事故についての資料を見て、暮らしを守るために自分たちにできることを話し合い、標語を作る</p>

活動が提示されている。各学年に「いかす」場面を設定し、社会的な事柄に参画・提案することができるようにしている。

教育出版では、第3学年「自分やまちの安全を守るために」において、学習したことを踏まえて市のこれからの発展について考え、表現する活動が提示されている。このように、社会的な「選択・判断」や地域や社会のこれからについて「構想」する場面を「つなげる」として各学年に設定している。

日本文教出版では、第3学年「安全なくらしを守る」において、自分たちにできることはないかを話し合う活動が提示されている。このように、単元の学習内容を広げ、地域社会の一員としての自覚を養うことができるよう「問題をほりさげ、未来に生かす」ページが各学年に設定されている。

④地図

議 長 他に質問はあるか。

委 員 (質問なし)

議 長 続いて、地図の報告をお願いします。

地 図 地図の調査研究結果を報告する
専門員 (報告書に基づいて2者について報告する。)

議 長 何か質問はあるか。

委 員 統計資料の扱い方について特徴があれば教えてほしい。

地 図 東京書籍では、日本と世界の統計資料を4ページに
専門員 わたり大きく見やすく掲載している。これらの資料は
総務省資料、外務省資料、財務省貿易統計、国際連合
資料等からの出典となっている。

帝国書院では、日本と世界の統計資料を4ページに
わたり、項目ごとに色分けし、大きく見やすく掲載して
いる。これらの資料は、農林水産統計、工業統計調査、財
務省貿易統計、世界人口年鑑等からの出典となっている。

⑤算数

委員	他教科等との関連について工夫されていることにはどのようなものがあるか。
地図専門員	東京書籍では、地学的な学習が含まれる理科において夏の気温と降水量、冬の気温と降水量を同じ大きさで並べるなど、社会科以外の教科でも地図帳を活用できるように工夫している。 帝国書院では、外国語活動や外国語の学習に対応しており、世界全図に英語表記が付記されている。また、主要な国名と首都名、アメリカ合衆国の州名などの英語表記も付記されている。
議長	他に質問はあるか。
委員	(質問なし)
議長	それでは社会と地図の報告は以上とする。 続いて、算数の報告をお願いします。
算数専門員	算数の調査研究結果を報告する (報告書に基づいて6者について報告する。)
議長	何か質問があるか。
委員	数学的な資質・能力を育成していくためには、数学的な見方・考え方を働かせることが重要だと思うが、教科書ではどのような工夫が見られるか。
算数専門員	東京書籍は、各単元末に「つないでいこう算数の目」を設け、数学的な見方・考え方の視点を明示するとともに、復習ができるようになっている。 大日本図書は、第2学年以上の巻頭に「算数の大切な考え方」を新設し、演繹・類推・帰納・発展の考え方を専用キャラクターで示し、その活用を促している。 学校図書は、数学的な考え方を9つに分類し、それぞれがキャラクター化され、吹き出しの内容で示されており、それを活用することができる。 教育出版は、巻頭に前学年までに習得した「算数で使いたい見方・考え方」「いつも大切にしたい算数の考え

	<p>方」を設定し、数学的な見方・考え方を活用できる。</p> <p>啓林館は、第2学年以上に「見方・考え方を深めよう」を設定し、問題解決の過程で図・表・式で表現したり、話し合ったりすることを促している。</p> <p>日本文教出版は、単元中の所々に「見方・考え方」の欄を設定し、見通しを立てたり、筋道立てて考えたりするための着眼点を示している。</p>
委員	<p>データの活用が注目されているが、各者での扱いについて確認したい。</p>
算数専門員	<p>東京書籍は、例えば第6学年の代表値の学習後、PPDACの段階を示し、中学生に向けた家庭学習時間調べをするなど、現実的なデータ活用ができる。</p> <p>大日本図書は、第5・6学年の統計単元の最後にPPDACに係るページを新設し、データ活用を促している。</p> <p>学校図書は、全学年「整理」単元と「活用」単元に分けて、まず知識を学んだ後、その知識を生かして活用できるように単元配置をしている。</p> <p>教育出版は、第5・6学年において、PPDACに係るページを設け、その内容を解説し、その中で分析させたり、課題解決させたりしている。</p> <p>啓林館は、第5・6学年において、PPDACサイクルの説明や解説のページを設け、自ら問題を見出しているデータ収集及びその活用を促している。</p> <p>日本文教出版は、第5・6学年において、PPDACサイクルの解説のページを設けるとともに、SDGsに関連した題材・データを取り上げ、課題解決を促している。</p>
委員	<p>主体的・対話的で深い学びを実現するためにどのような工夫がされているか。</p>
算数専門員	<p>東京書籍は、単元途中に「今日の深い学び」を設け、既存の学習から課題解決学習の過程を具体的に示しながら、新たな学びにつなげることができる。</p> <p>大日本図書は、巻頭に「算数の学び方」を設定し、学習が1回ずつ途切れるのではなく、連続して回っていることがわかるようにしている。</p> <p>学校図書は、児童のキャラクターの考えが示され、</p>

それに対し、複数のキャラクターがその考え方の特徴や考え方を説明している場面を取り入れている。

教育出版は、机を寄せて写真の人物が吹き出しで話し合っている場面や黒板の前に写真の人物やキャラクターが話し合っている場面を取り入れている。

啓林館は、キャラクターが吹き出しにより、自らの考え方の要点を述べた上で、具体的な数理的処理を記載するようにしている。

日本文教出版は、多くの単元末に「振り返り」コーナーを設けるとともに、巻末に「学び方ガイド」を設定し、振り返りも含め課題解決に必要な視点を示している。

委員 日常生活と算数を結びつけるような特徴はあるか。

算数専門員 東京書籍は、20単元に導入で「オープニングムービー」を設定し、日常の事象を数理的に処理する様子が動画で流れ、課題を数理的に捉えることができる。

大日本図書は、「ふくろう先生のなるほど教室」を設定し、学習を発展的に導いたり、生活に生かしたりできるようにしている。

学校図書は、「ふりかえろう、つなげよう」や「算数をつかって」を設け、既習事項を確認するとともに、さらに学習や生活に生かせるようにしている。

教育出版は、単元末に【まとめ】を新設し、4コマ漫画で日常の問題を数理的に処理している過程を端的にわかりやすく示している。

啓林館は、「学びをいかそう」を設定し、学びを生かして考えられる算数の問題等により、学びが日常生活や算数に生かせることを実感できる。

日本文教出版は、第2学年以上の「算数ジャンプ」や巻末「算数マイトライ」で、日常的な問題や発展的な問題に挑戦できるようにしている。

議長 他に質問はあるか。

委員 (質問なし)

議長 それでは算数の報告は以上とする。

⑥理科

	続いて、理科の報告をお願いします。
理 科 専 門 員	理科の調査研究結果を報告する (報告書に基づいて5者について報告する。)
議 長	何か質問はあるか。
委 員	子供たちが理科を好きになるような工夫についてどの ようなものがあるか。
理 科 専 門 員	東京書籍では、単元の導入「レッツ トライ！」が 設定され、体験的に事象に興味をもてるように工夫され ている。また「広げよう！理科の発想」等で、さらに調 べたり、考えたりできるよう構成されている。 大日本図書では、それぞれの単元に「りかのたまた まこ」があり、学習した内容が日常生活の事象に関連 付けられている。より興味関心を高める発展的な資料 が掲載され、学習を広げる工夫がされている。 学校図書では、「やってみよう」で学んだことを確 かめたり、説明したりする活動が設定されている。ま た、「もっとしりたい」では、発展的な内容を取り扱 ったり、一般的な事象に汎化したりするなど、学びを 広げる工夫がある。 教育出版では、「チャレンジ」をメインの実験・観 察の後に設定し、学習内容に関連した発展的な活動が 紹介されている。「科学のまど」には、児童が興味関 心を示すような読み物資料を取り上げている。 啓林館では、日常生活のテーマが多く取り上げられ、 科学を身近な事象として捉えやすい工夫がある。学ん だことと日常生活がつながる資料、「くらしとリンク 」が全単元末に設けられている。
委 員	SDG s については、どのように扱われているか。
理 科 専 門 員	東京書籍では、巻末の1ページで該当学年の学習内 容とSDG s の関連が示されている。また、第6学年 のみ、最初と最後の単元でSDG s について学ぶ構成 となっている。 大日本図書では、単元内の資料や読み物などに独自

のSDGsマークを設け、関連を示している。特に6学年では、巻末6ページに渡ってSDGsを取り上げ、課題意識がもてる工夫がされている。

学校図書では、各学年とも裏表紙がSDGsで統一されている。目次の中でその単元と関連のあるSDGsの目標がわかるような工夫がされている。

教育出版では、全学年とも表紙の見開きで、SDGsに関連させ、その学年で育成したい力、写真に関連する項目が示されている。各単元内の資料とSDGsとの関連がマークで示されている。

啓林館では、単元内の読み物資料において、SDGsとの関連を示したり、「わくわくSDGs」のQRコードが設定され、詳しく学ぶことができるように構成されている。

委員 各者の紙面にはQRコードがあるが、その特徴を教
えてほしい。

理科
専門員 東京書籍では、導入、思考、実験・観察、まとめ・
振り返りのそれぞれの学習活動でQRコードが設定さ
れている。個人で考える場面やそれぞれの興味関心に
応じて、活用できるよう工夫されている。

大日本図書では、ほぼ全ページにQRコードが設定
されている。学習内容の解説、資料、導入用の動画な
ど、興味関心をより高められるような資料が示されて
いる。

学校図書では、単元末「ふりかえろう」のQRコー
ドから練習問題を行うことができる。また、自ら動か
して確かめられるコンテンツや時間のかかる観察など
を見ることができる。

教育出版では、学習内容と関連のある詳しい動画や
資料をQRコードから読み取ることができる。また、
巻末には実験器具の使い方や観察の仕方がQRコード
から学べる工夫がある。

啓林館では、QRコードからイラストデータを活用
したり、教科書の写真からさらに発展した動画資料を
活用したりすることができる。巻末のQRコードから
は、その学年で学んだ内容の問題に取り組むことがで
きる。

委員	実験などの安全性の確保について、どのように扱われているか。
理科 専門員	<p>東京書籍では、「きけん」アイコンとともに説明にて注意喚起をしている。実験器具の操作方法や注意点については巻末にまとめて掲載し、繰り返し確認できるようになっている。</p> <p>大日本図書では、実験・観察場面において「注意」アイコンとともに、説明での注意喚起がある。アイコンと同色の赤色で囲み、強調する工夫がある。巻末に「理科室のきまり」が第4学年以上に示されている。</p> <p>学校図書では、実験・観察のページの中で赤色の「注意！」を用いて注意喚起をしている。実験器具については実験の場面ごとに扱い方を掲出するとともに、巻末に「理科室の使い方」を示している。</p> <p>教育出版では、裏表紙に学年に応じた安全の手引きがまとめられている。実験・観察のページ、器具の取り扱い等のページには、「注意」と「きけん」アイコンを使い分け、目に留まりやすい工夫がされている。</p> <p>啓林館では、実験・観察の場面等でオレンジ色の「注意」アイコンと赤字で注意喚起が示されている。また、実験・観察の器具の扱い方については、すべて動画で確認できるようになっている。</p>
議長	他に質問はあるか。
委員	(質問なし)
議長	<p>それでは理科の報告は以上とする。 ここで一時休憩とする。</p> <p>(休憩)</p>
議長	再開する。 続いて、生活の報告を聴取する。
生活 専門員	<p>生活の調査研究結果を報告する (報告書に基づいて6者について報告する。)</p>

⑦生活

議 長	何か質問はあるか。
委 員	子供の思考や気付きに寄り添っていくことが生活科では重要と言われているが、その点についてはどのような特色があるか。
生 活 専門員	<p>各教科書で自分自身や、自分の生活について考え、表現することによって気付きの質が高められるような工夫がされている。</p> <p>東京書籍では、学びを深めるというコーナーで、言語活動を通して気付きを促し、視点を変えて考え方を捉え直したりするなど気付きの質が高まる姿を具体化して例示されている。また、観察の仕方やカードの書き方例が大きく具体的に示され、気付きのヒントとなっている。</p> <p>大日本図書では、協働的な場面で児童の気付きを促すような会話例が吹き出しによって例示され、考えを深めるヒントとなっている。</p> <p>学校図書は、動植物の写真を大きく掲載し、児童の気付きを促している。また、キャラクターの会話をヒントに思考を促し、カードの書き方や自分の考えの表現方法も具体的に示している。</p> <p>光村図書では、学び方のヒントが全ての小単元に設定されていたり、やってみたいと思わせる大きな活動写真が掲載されていたりして気付きの質を高めるヒントとなっている。また、おもちゃ作りでは、おもちゃの作り方そのものではなく、ころがる、とぶ、などの動きのヒントを提示することで、児童自身が思考し友達と協働しながら表現へ進める構成になっている。</p>
委 員	児童の使いやすさも大事であるが、先生の使い勝手についてはどうか。
生 活 専門員	<p>各教科書で導入、活動、交流、まとめ、発展と、単元の流れが分かりやすく構成されている。</p> <p>その中で、東京書籍は、教室環境例やQRコンテンツ等のデジタルを含む資料、観察カード等のまとめ方の例、板書例や発問例などが掲載されていて、授業づくりのヒントが見られる。</p>

板書例については、大日本図書、教育出版、学校図書、啓林館でも出ている箇所がある。大日本図書は、教科書に直接書き込めるワークシートの箇所が設けられていて、学習ですぐ使用できるようになっている。

教育出版ではQRコードで読み込めるワークシートがあり、教科書に準拠して活用できる。また、教師の吹き出し例があるので、声かけの参考になる。巻末では、多様な表現方法がまとめられた資料が他教科等に関連付けて示され、カリキュラム・マネジメントの視点からも活用しやすいと感じた。また、SDGsの観点で活動が促せるような工夫もあり、教員も意識を高めて指導ができる。

各教科書でタブレットの活用については、動植物の資料や写真撮影、プレゼンテーション等による活動例が単元内や巻末の資料に出ているので、授業内での活用の参考になる。

委員 地域とのつながりについて、特徴を教えてください。

生活
専門員 地域について知り、様々な人や場所と関わるために必要な挨拶や、注意点、交通安全等の指導が単元内や資料内に入っていて地域と関わるができるよう各教科書会社の工夫がある。

東京書籍では、会話や挨拶の例が詳しく出ているので、地域の方とのつながりのヒントとなっている。

大日本図書は、出会った地域の方々を振り返り、特徴的なことを「キラリ」とし、単元を通して「キラリ」をさらに調べ、伝え合う活動を通して地域に親しみをもたせるような構成をしている。

教育出版では、訪問先でのインタビューや体験から学んだことを地域の方への発表するために、クイズや動作化、ICTの活用等を用いて地域の方に発表する教室の様子を掲載することで、児童の活動意欲を高められるような構成にしている。

光村図書では、地域に親しみをもつという目的を達成するために、どのような活動をしたらよいか学び方のヒントがあり、質問や、感想、気付きのつぶやき、書く活動を掲載することで、児童が思考しながら地域の方と活動が円滑に進むような内容になっている。

⑧音楽

議 長	他に質問はあるか。
委 員	(質問なし)
議 長	それでは生活の報告は以上とする。 続いて、音楽の報告をお願いします。
音 楽 専門員	音楽の調査研究結果を報告する。 (報告書に基づいて2者について報告する。)
議 長	何か質問はあるか。
委 員	伝統的な楽器や民謡、諸外国の音楽について扱っている教材では、それぞれどのような特色があるか。
音 楽 専門員	<p>どちらも、見開き2ページを使って、我が国の伝統的な楽器や民謡、諸外国の音楽などの鑑賞や表現を通して、多様な文化に気付かせようとしている。</p> <p>教育出版では、生活と音楽との関わりや我が国や諸外国に伝わる音楽を発達の段階に伴って取り上げ、6年間を通して様々な曲に触れることができるように配置している。</p> <p>教育芸術社では、題材ごとに取り上げて、例えば歌唱で扱った一つの曲をもとに、鑑賞、演奏の表現、音楽づくりへと活動の幅を広げ深めることができるように配置している。</p>
委 員	子供たちの音楽に対する気付きや思いを引き出すような工夫がされているか。
音 楽 専門員	<p>教育出版では、巻頭の「学習マップ」により、学習の見通しを示しながら、見開きに「まなびナビ」で学習をサポートしたり、中・高学年の「学び合う音楽」で学び方を例示したり、気付きや思いを引き出すような工夫がされている。</p> <p>教育芸術社では、巻頭に「学習マップ」、巻末に「ふり返りのページ」を設け、見通しと振り返りがいつでもでき、見開きの紙面に「何を目標に」「どのような活動を通して」「何を学ぶのか」一目で分かり、興</p>

⑨ 図画工作

	味・関心を引き出すような工夫がされている。
議 長	他に質問はあるか。
委 員	(質問なし)
議 長	それでは音楽の報告は以上とする。 続いて、図画工作の報告をお願いします。
図画工作 専門員	図画工作の調査研究結果を報告する。 (報告書に基づいて2者について報告する。)
議 長	何か質問はあるか。
委 員	STEAM教育について議論も進んでいるところであるが、図画工作の果たす役割は大きいと思う。教科等横断の視点について、それぞれどのような特色があるか。
図画工作 専門員	造形が他の教科とつながっている視点は以前からもある。国語、社会、算数、理科、生活、音楽、家庭、体育、道徳、総合、プログラミング、SDGsなどにつながっている題材は、以前からも存在し、今回も開隆堂、日本文教出版の両教科書に数多く設定されている。さらに、ICTを活用した題材やアニメーション題材も両教科書に位置づけられており、両教科書の特色ではなく、図画工作科の特色となっている。 開隆堂、日本文教出版ともに教科等横断の視点を持ち、つくられている。
委 員	子供たちの製作意欲や創意工夫をかき立てるような工夫はあるか。
図画工作 専門員	題材名、題材へのアプローチ、これはリード文、材料集め、作り方の解説、タブレット端末で見られる動画をQRコードから誘う、作品や活動の写真、安全面の配慮などであるが、両教科書ともに工夫されている。 子供たちがやってみたいという気持ちになるものがたくさん表されている。

⑩家庭

	<p>開隆堂、日本文教出版の両教科書は、作品数や写真の大きさ等に違いはあるものの、ともに子供たちの製作意欲や創意工夫をかき立てるような工夫が盛り込まれていると考える。</p>
議長	<p>他に質問はあるか。</p>
委員	<p>(質問なし)</p>
議長	<p>それでは図画工作の報告は以上とする。 続いて、家庭の報告をお願いします。</p>
家庭 専門員	<p>家庭の調査研究結果を報告する。 (報告書に基づいて2者について報告する。)</p>
議長	<p>何か質問はあるか。</p>
委員	<p>物やお金の使い方については、それぞれどのような取り扱いになっているか。</p>
家庭 専門員	<p>東京書籍の教科書では、「持続可能な社会へ 物やお金の使い方」という題材で、持続可能な社会をつくることを視点に、物やお金の上手な使い方を考えさせている。 また、物の上手な選び方として、品質や再利用の表示・マークについて、詳しく紹介されている。上手な物の選び方や使い方を学習して、持続可能なくらしの工夫が社会につながる配慮がされている。 開隆堂の教科書では、「生活を支える物やお金」という題材で、売買契約の基本を学習し、買い物をする時に大切なことを考えさせている。 また、18歳で成年を迎える子供たちが、様々な契約を一人でできるようになるために、買い物するときやその後にかかるトラブルの具体例や解決へのヒントが掲載され、かしこい消費者への第一歩につながる工夫がされている。</p>
委員	<p>学んだことが実際の生活で生かされるように、どのような工夫がされているか。</p>

⑪保健

家庭専門員 東京書籍の教科書では、学習過程の3つ目のステップ「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」や「深めよう」という活動を設定し、学習した内容を生活に生かす具体例を参考にして、実践や体験につなげることができる。

また、「生活を変えるチャンス！」では、家庭や地域で実践できる課題例とその進め方やまとめ方が紹介され、生活をよりよくするために、2年間を見通した活動ができる工夫がされている。

開隆堂の教科書では、学習過程の3つ目のステップ「生かす・深める」という活動を設定し、学習した内容を振り返り、「生活に生かそう」という欄にこれからの生活に生かしたいことを記入する工夫がされている。

また、「レッツ トライ 生活と課題の実せん」では、取り組み方を5つのステップで示し、豊富な具体例をヒントに、家庭や学級、地域という単位で実践につなげることができるようになっている。

議長 他に質問はあるか。

議長 それでは家庭の報告は以上とする。
続いて、保健の報告をお願いします。

保健専門員 保健の調査研究結果を報告する。
(報告書に基づいて6者について報告する。)

議長 何か質問はあるか。

委員 児童が課題を発見し、主体的に課題解決に取り組むために、どのような工夫がされているか。

保健専門員 東京書籍では、各項の内容が4ステップで構成されていて、児童が見通しをもって学習を進めることができ、またステップ2の「調べる・解決する」や資料を基に課題を解決できるよう工夫されている。

大日本図書では、折り込みの「活動を行うためのヒント」を使って学習を進めたり、「考えよう」「話し合

おう」などの活動を通して課題解決を行ったりして、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。

大修館書店では、3ステップの学習の流れで見通しをもって学習できるようにし、「まとめ 生かそう・伝えよう」で自分の生活を見直す等して、自己の課題について主体的に考えられるように工夫されている。

文教社では、「学習のめあて」と「本日のMenu」を記載し、何を学習するのか、何を身に付けたらよいのかが明確になっており、児童が意欲的に取り組めるように工夫されている。

光文書院では、「見つけよう」で自分の生活を振り返り、健康課題を発見し、他者と話し合っ考える活動や自分の考えを他者に伝えたり説明したりする活動を設定して、課題解決に取り組めるよう工夫されている。

Gakkenでは、どの時間も、進め方を確認し、予想をしようで課題をつかみ、比べたり調べたり、話し合ったり説明したりして課題解決を行うという流れになっており、児童が主体的に学習できるように工夫されている。

委員 学んだことが実際の生活で生かされるように、どのような工夫がされているか。

保健
専門員 東京書籍では、ステップ3「深める・伝える」で、習得した知識を基にさらに考えたり、意見やその理由を相互に表現し合ったりすることで、「分かった」からさらに深い学びにつながるよう工夫されている。

大日本図書では、「いえで」「ちいきで」で、身近にできる内容をマークで示し、家庭や地域で学習したことを活かし、実践的に理解を深めるための工夫がされている。

大修館書店では、「学習をふり返ってみよう」で、各項や章のまとめで自分の生活と関連付けたり、将来の生活に生かしたりすることができるようにしており、実践的に理解を深めるための工夫がされている。

文教社では、各章末に「わたしの〇〇宣言」のページがあり、今後自分が「何を大切にしたいか」やその理由を記入し、これからの自分の健康課題を考え、実践的に理解を深めるための工夫がされている。

光文書院では、「学んだことを生かそう」があり、

知識を活用し、実生活に役立つ実践力を身に付け、自分の健康課題を解決していく楽しさを味わい実践的に理解を深められるように工夫されている。

Gakkenでは、学習したことを家庭や地域で確かめたり、調べたりする「おうちで」や「ちいきで」を設け、家庭や地域と連携した取組が実施できるようにし、実践的に理解を深めるための工夫がされている。

委員 現代的な健康課題についてはどのように取り扱われているか。

保健
専門員 6者すべての教科書において、現代的な健康課題について触れている。

東京書籍では、情報化・ICTや感染症など、各項目を中心に多くの今日的な健康課題が取り上げられている。

大日本図書では、感染症や安全・防災教育などの現代的な諸課題について多角的に学ぶことができるようにしている。

大修館書店では、スマホ・ゲーム依存や新型コロナウイルス感染症など、児童の健康・安全をめぐる今日的課題が取り上げられている。

文教社では、熱中症や防災、新型コロナウイルス感染症対策などたくさんの新しい健康課題を取り上げている。

光文書院では、「インターネットと犯罪被害」や「新しい感染症」等の社会状況や生活習慣の変化に応じた課題を積極的に取り上げている。

Gakkenでは、多様性やICT活用と健康・安全、がん教育など現代的な課題を「かがくの目」や「ほけんのはこ」などで豊富に取り入れている。

議長 他に質問はあるか。

委員 (質問なし)

議長 それでは保健の報告は以上とする。
続いて、英語の報告をお願いします。

⑫英語

英語 専門員	英語の調査研究結果を報告する。 (報告書に基づいて6者について報告する。)
議長	何か質問はあるか。
委員	子供たちの個別最適な学びを実現し、主体的に学習に取り組む態度を育むために、学習者用デジタル教科書には、どのような工夫があるか。
英語 専門員	<p>東京書籍では、チャンツがフレーズごとにリピートできるようになっており、繰り返し練習がしやすくなっている。また、Digital Dictionaryでは、紙面やプラス単語に言いたい単語がない場合に、児童が自分で調べた単語をイラストとともに書き留めておけるMy単語機能もある。</p> <p>開隆堂では、単元ごとに複数の歌やチャンツが用意されており、たくさん練習できるようになっている。またSounds and Lettersでは、大文字と小文字の違いなどを動画でわかりやすく学ぶことができる。そして、全ての文字を朗読してくれる機能もある。</p> <p>三省堂では、各活動のモデル動画や音声を、必要に応じていつでも確認することができ、パノラマや、My Dictionaryなどのイラストをタッチすると単語の音声を聞くことができる。また、字幕機能や速度調整機能、音声に合わせて英文がハイライトされる機能などもあり、個別最適な学びに適している。</p> <p>教育出版では、アルファベットを学べるコンテンツや歌、チャンツ、ゲーム感覚で楽しく学べるものなど様々なコンテンツが用意されている。また、動画に字幕や速度調節機能を搭載しており、より多様な学びが可能になっている。</p> <p>光村図書では、紙面の各コーナーに赤い起動ボタンがあり、すぐに音声や映像にアクセスできる。さらにアニメやチャンツなどは各自にあった速度で視聴できる。また、言語活動に必要な単語が同一画面の右側に表示されたり、必要な単語を登録できるMy単語機能もある。</p> <p>啓林館では、音声の再生速度を自由に変えたり、音声や動画の再生位置を自由に変えることができるシー</p>

クバーの機能がある。また、読み上げ機能を使うと、ほとんどの英文や英単語を確認することができ、個別最適な学びに適している。

委員 中学校との接続の観点からも文字指導は極めて大事だと考えるが、文字指導については、どのような工夫があるか。

英語専門員 東京書籍では、各単元末にSounds and Lettersが設けられており、文字の名前から音、そして文の順に学習するスモールステップの構成で、無理なく学習できるようになっている。

開隆堂では、帯活動Sounds and Lettesが設定されており、大文字と小文字の違いなどをアニメーションでわかりやすく学べるようになっている。また、教科書には書き込みスペースも用意されている。

三省堂では、文字で遊ぼうのコーナーがあり、クイズ形式の多様な活動を楽しみながら、アルファベットやlessonを通して音声で十分に慣れ親しんだ語句を学習できる。

教育出版では、Sounds and LettesのReviewのコーナーで、アルファベットを書く練習が設けられており、「2階建ての文字」、「地下1階建ての文字」など、児童にわかりやすい説明になっている。

光村図書では、「Alphabet Time」のコーナーの中で長い歴史の中で大文字がどのように小文字に変化していったかを考え話し合う活動があり、大文字と小文字のペアをしっかりと確認できる工夫がある。

啓林館では、文字の名前読みと形を識別して書くことを学んでから、音読み、文字と音との関係について学び、読むことと書くことの力を養う工夫がある。

委員 互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を充実させるために、どのような工夫がされているか。

英語専門員 東京書籍では、「Check Your Step」のコーナーで、それまで学習した内容を思考ツールなどを使って整理して発表することで、言語活動のさらなる充実を図っている。

開隆堂では、活動ごとにペアやグループで自らの興味・関心に合わせて考えを伝え合う学習があり、言語活動の充実につながる工夫がある。

三省堂では、「JUMP」のコーナーで、目的や場面、状況に応じて話す内容を考え、対話的・協働的な活動を通して、より充実した言語活動にする工夫がある。

教育出版では、「Think」のコーナーで、お世話になった人に簡単な手紙を書くなど、伝える内容やコミュニケーションについて考える活動が用意されている。

光村図書では、「Plus One」のコーナーで、一つ手前にある「Let's try」で扱った話題を別の相手に伝えたり、さらに詳しく相手に尋ねたりする活動が用意されている。

啓林館では、「REVIEW」のコーナーで、目的・場面・状況に応じて、相手意識をもって自分のことを話す活動が設定されており、自分の考えや気持ちを表現する力を伸ばすことができる。

委員 英語の文字に慣れ親しむためにどのような工夫が見られるか。

英語専門員 英語の文字に慣れ親しむために、各教科書では音声から文字への段階的な指導を重視し、聞く、話す、読む、書くことの活動を工夫している。特に音声面ではフォニックスに関する指導を重視し、チャンツや歌などを活用し楽しみながら親しんでいけるようにしている。

開隆堂では、「書くこと」を系統的に学習できるよう、単元と対応した「文字に慣れよう」のコーナーがあり、書き込みしやすいようになっている。

三省堂では、Sound Chantや Word Chantで音声と語句の結びつきや絵との関連で語彙を習得しやすくする工夫がされている。

教育出版では、音声事項について、単元ごとにある Sounds and Lettersで、日本語との違い、音声と文字との関連、強勢等についてバランスよく取り上げている。

啓林館では、Word list等についているQRコードから読み取ることができる動画は速度を変えることがで

⑬道徳

	き、児童の実態に合わせて音声の速度が選択できるようになっている。
議 長	他に質問はあるか。
委 員	(質問なし)
議 長	それでは英語の報告は以上とする。 続いて、道徳の報告をお願いします。
道 徳 専門員	道徳の調査研究結果を報告する。 (報告書に基づいて6者について報告する。)
議 長	何か質問はあるか。
委 員	「いじめ問題」「情報モラル」など、現代的な課題の取り扱いは各者どのように取り上げているか。
道 徳 専門員	東京書籍は、安全、いじめ、情報モラル、いのち、自分自身の5つについて、ユニットとしてつながる・広がるのコラムページを設定し、連続して学べるよう配置する等の工夫が見られる。 教育出版は、いじめ、情報モラルは全学年、高学年は人権、自然環境、中学年は伝統文化と国際理解、低学年は生命について教材等をユニット化して配置し、タイトルをページ上部に明示する工夫が見られる。 光村図書は、いじめ、情報モラル、環境、共生の4つを、複数教材とコラムで構成する「ユニット」を設置し、児童が深く考えられる工夫が見られる。 日本文教出版は、特に、いじめ防止の観点から年3回、人の関わりを視点に、いじめを直接的に扱った教材、間接的に扱った教材など3教材とコラムをユニットとして設定している。 光文書院は、全学年、生命、いじめなど現代的な課題について小単元のように連続して配置する工夫をしている。特に、へこんでも立ち直る、レジリエンスについて配置している。 Gakkenは、生命尊重、多様性キャリアをユニットとして、年間3つ配置している。いじめ防止については、い

	のちの教育から、いじめを生まない力を育てる工夫が見られる。
委員	多面的・多角的に考えることが大事とされているが、各者の工夫について教えてほしい。
道徳専門員	<p>東京書籍は、これまでの自分を振り返り、自己を見つめる発問が教材末の「考えよう」に○で示され、多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めさせる工夫が見られる。</p> <p>教育出版は、教材末の「深めよう」の項目に、児童が自己を見つめられる発問が例示されており、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めさせる工夫が見られる。</p> <p>光村図書は、教材末に「考えよう・話し合おう」の発問が示され、児童が多面的・多角的に考えたり、自分の生き方と関わらせて考えたりできるような工夫が見られる。</p> <p>日本文教出版は、巻頭の「道徳の学び方」で、自分で深く考えたり、グループで話し合ったりすることの重要性を示し、多面的・多角的に考えられる工夫が見られる。</p> <p>光文書院は、全学年思考ツールが示され、多面的・多角的に考えたり、全教材末の「まとめよう」の例示により、自己の生き方についての考えを深めたりできる工夫が見られる。</p> <p>Gakkenは、「深めよう」や「心のパスポート」といったコラムのページを複数設けて、児童が多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深められるような工夫が見られる。</p>
委員	「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成するために工夫されている点は、どのようなところか。
道徳専門員	<p>東京書籍は、巻頭の「ちょっと話し合ってみよう」や、巻末にある「考えるためのツール」で、児童が自分の考えを可視化したり、話し合いをしたりしやすくする工夫が見られる。</p> <p>教育出版は、全学年の冒頭に「学びのガイダンス」</p>

を、各教材末に「学習のてびき」を設け、話し合ったり考えをまとめたりするなどの児童の言語活動を充実させる工夫が見られる。

光村図書は、全学年、1時間目に道徳科の学びについて、2時間目に教材を使つての考え、実際の学び方を示し、考え、議論する道徳になるよう工夫している。

日本文教出版は、教材文の最後に、「考えみよう」とねらいに関して追究できる発問が例示され、児童が自分の考えをもとに議論できる工夫が見られる。

光文書院は、各学年の巻頭ページに道徳の学び方、思考ツールなどのページがあり、児童が自分の考えを自分なりに整理し、議論しながら考えを深めていく手立てが示されている。

Gakkenは、巻頭ページ「道徳の学習が始まるよ」の「話し合い高め合おう。」「自分を見つめ深めよう。」で演技や書く活動等を例示し、児童の言語活動を充実させる工夫が見られる。

委員 学習意欲を喚起するために、読み物教材にはどのような工夫がみられるか。

道徳専門員 東京書籍は、絵本、物語、生活文、作文、ノンフィクション、偉人、現在活躍している人物など多様なジャンルの読み物教材を掲載し、児童の学習意欲を喚起する工夫が見られる。

教育出版は、生活文、ノンフィクション、物語、童話、絵本、伝記、評論、一枚絵形式、マンガ形式など多様な読み物教材を掲載し、学習意欲を喚起する工夫が見られる。

光村図書は、生活文、物語、ノンフィクション、定番教材のほかに、漫画形式の教材、見開きの1枚絵の教材など児童の興味や関心を喚起する工夫が見られる。

日本文教出版は、生活文だけでなく、文学作品、スポーツ選手、芸術家など幅広いテーマの教材により、児童の学習意欲を喚起する工夫が見られる。

光文書院は、生活文、ノンフィクション、漫画など多様な教材を掲載するとともに、教材の内容をとらえやすくするため発達の段階に応じた文章量に配慮する工夫が見られる。

Gakkenは、読み物教材では、定番教材だけでなく、人物教材や現代的な課題に対する教材、地域教材など最新の教材を掲載し、児童が意欲を持って取り組める工夫が見られる。

議 長 他に質問はあるか。

委 員 (質問なし)

議 長 それでは道德の報告は以上とする。
以上で専門員による研究結果の報告及び質疑を終了する。

ここで休憩とする。

午後は、研究結果を踏まえた教科書の選定協議を行う。委員は、既に十分な教科書研究をされていることと思うが、先ほどの専門員研究報告も踏まえ、昼のうちに再度教科書を確認の上、協議に臨んでいただきたい。

(休憩)

(4) 協議

議 長 それでは、再開する。

これより選定に係る協議に移る。これまで、委員の皆様もそれぞれ教科書研究を進められてきたことと思うが、保護者や専門員の研究報告など諸々の調査結果を踏まえ、本採択地区の教科書を選定する。

協議の流れとしては、よいと思われた教科書の意見を述べていただき、そこで挙げられた教科書を中心にさらに協議を深め、選定していく形を基本として進めたいと思うがよろしいか。

委 員 異議なし

議 長 発言する際には、発行者がわかるようにしていただきたい。

議 長 はじめに国語の選定協議を行う。御意見をお願いします。

- 委員 光村図書の教科書は、学習の流れが明確に示されていて、児童が見通しをもって主体的に学ぶことができるのではないか。
- 委員 同感である。光村図書の教科書は、「読むこと」において、児童の問いから学びが始まり、児童一人一人の興味に沿って学習できる点が良い。
- 委員 光村図書の教科書は、「読むこと」の単元に、「伝え合いの例」がイラスト等で示されており、協働的な学びが意識されている。
他では教育出版が、学習指導要領に示された学習過程に対応した4ステップが示されており、着実に学びを深められるよう工夫されている。
- 委員 教育出版は、「言葉の木」に様々なテーマの言葉が様々な表現で示されていて、言語感覚を磨くことができるようになっている。
- 委員 教育出版の教科書は、具体的に何をすることが分かりやすく示されていることと、教材の重点指導事項が今後の学習につながるように示されており、児童が学びやすい。
他には東京書籍は、単元で身に付けた力について、図なども加えて、分かりやすく示されている。
- 委員 東京書籍は、多層指導モデル MIM を取り入れた促音や拗音の学習が見られるのがよい。特に、1年生で入学した児童には効果的である。
- 委員 教育出版は、現代社会の問題を課題として考えられるように、SDGs や ESD について取り組めるように工夫されている。
- 委員 SDGs も重要なテーマである。
光村図書にも SDGs は扱われていて、巻末には、それぞれの発達段階に応じた SDGs に関する図書の紹介があるのがよい。

- 議 長 皆様の御意見をまとめると、教育出版と光村図書を推す御意見が多くあげられていたが、この2者に絞って協議してはいかがか。
- 委 員 異議なし
- 議 長 では、教育出版と光村図書について、さらに御意見を願います。
- 委 員 光村図書は、「情報の扱い方に関する事項」について特設教材があり、その次に「書くこと」の活動を設け、学んだことがすぐに生かせるように構成されている。また、デジタルコンテンツが豊富で「話すこと・聞くこと」に関する活動例の動画や学習のはじめに問いをもつための動画などが設けられていてよい。
- 委 員 教育出版は、「情報の扱い方」について必要な情報を取り出したり、情報と情報の関係を整理したりできるページを設け、学習の中で必要に応じて児童が確認できるようになっている。
光村図書では、語彙の充実という点でも、様々なテーマの言葉が設けられていたり、キャラクターの失敗や悩みを通じて、言葉の使い方を学べるようになっていたりしている。
- 委 員 光村図書が重視する語彙力は国語だけでなく、日常やすべての教科につながるもので、とても重要である。他にも、短歌や俳句等、我が国の言語文化を学ぶ教材の扱いも多く、デジタルコンテンツも活用しながら、言葉や語彙に触れる工夫が設けられている。
- 委 員 光村図書は、学習への取り組み方が上下2段組みで構成されており、上段に活動の流れ、下段に学習のポイントが示されている。下段のポイントをチェックし、児童自身が振り返りながら学べるようになっている。
- 委 員 光村図書のその点がよい。学習の流れが明確に示さ

- れていて、学習のポイントや活動例も示されているので、児童が自分で学びを深めることができるし、教師も児童の学びを支援しやすい。
- 委員 経験の浅い先生も多くなっているから、学習内容や活動を児童と共有し、児童が学びやすく、教師も支援しやすいというのは大事な視点である。
- 議長 他にはよろしいか。
- 委員 (特になし)
- 議長 皆様の御意見をまとめると、光村図書の教科書を推す声が多いようであるが、いかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、国語は光村図書を選定する。
- 議長 次に、書写の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委員 光村図書は、学習の流れがひと目で分かるようになっていて、いいところが多い。
- 委員 光村図書は、同じページに学習のポイントも示されていて、児童が確認しながら主体的に学べるよう工夫されている。
- 委員 光村図書は、書写の基本を大切にしようとしている点がいい。巻頭ページにある書写体操や整理体操が面白い。基本的な姿勢や筆記用具の持ち方など学習習慣が定着する工夫があり、それをいつでも立ち返れる工夫がされている。
他にも光村図書は毛筆の学習で、硬筆の欄が設けられており、毛筆と硬筆の連携が図られているというのは大切なポイントである。
- 議長 今のところ光村図書を推す意見が多く挙がっているが、東京書籍や教育出版についてはいかがか。

- 委員 教育出版の教科書は、課題に対する問いが示されており、児童が考えを深められるように工夫されている点がよい。
- 委員 教育出版は運筆について、音声やキャラクターの動きで感覚的に分かりやすくなっているのではないか。
- 委員 教育出版は、カリキュラム・マネジメントの視点で他教科等と連携した課題が設けられている。
- 委員 カリキュラム・マネジメントの視点では、東京書籍も葉書や手紙、ローマ字など日常生活につながる課題も設けられているのがよい。
- 議長 他にいかがか。
- 委員 光村図書は、各学年の発達段階に応じた、児童の日常に生きる教材が豊富に設けられている点がよい。学んだことを日常生活に生かそうとすることは重要な視点ではないか。
- 委員 その視点では、基礎的・基本的な知識・技能を着実に身に付けさせる教科書がよい。その点においても光村図書は、スモールステップで着実に学べるように工夫されている。
- 議長 皆様の御意見をまとめると、光村図書の教科書がよろしいかと思うが、いかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、書写は光村図書を選定する。
- 議長 次に、社会の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委員 社会科では、今日的な課題をしっかりと扱ってほしい。その点で東京書籍は、SDGs や主権者教育、防災、安全、国際理解など内容が充実していてよい。

- 委員 今日的課題という点では、日本文教出版は、「考えよう！SDGs コーナー」を設けて、身近な事例や、世界の課題、複数の目標を示しているので、児童が社会的事象について興味や問いをもちやすく、視点を広げ多面的に考えやすい。
- 委員 東京書籍は、各学年に見開きで「学習の進め方」が設けられていて、児童が見通しをもって学習に取り組むことができる。その点、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」の問題解決的な学習過程が明確に位置付けられている点が良い。
- 委員 東京書籍は、見方・考え方という点でも工夫されている。社会的な見方・考え方が一目でわかるようキャラクターを使って示しているので、児童も先生もそれを意識して学習を進められるのではないか。
- 委員 問題解決的な学習過程という点では、教育出版も「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」と明確化している。また、「次につなげよう」を毎時間設けることで、単元を通して追究できるようになっている。
- 委員 日本文教出版では、「わたしの問題」「学習問題」「さらに考えたい問題」と3つの要素を設けることで、質的な広がりや深まりを意識した構成となっている。
- 委員 日本文教出版は、知識と技能の育成に向けて、「見る・調べる」「読み取る」「表現する」など「学び方・調べ方コーナー」で学習技能を提示しているのも特徴的である。
- 議長 東京書籍と日本文教出版を推す御意見が多くあげられているが、この2者に絞って協議をしたいと思うが、いかがか。
- 委員 異議なし

- 委員 では、東京書籍と日本文教出版について、さらに御意見を願います。
- 委員 先ほどの知識・技能の育成という点で、東京書籍では、専門員からの報告にもあったが、キーワードを「ことば」として提示し、「まとめる」段階において、「ことば」を活用して調べたことを整理したり、自分の言葉で考えをまとめたりしている。
- 委員 基礎的・基本的な知識・技能の定着として東京書籍では、「まとめる」の場面で、新聞やCMなど多様なまとめ方を提示している。こうした内容は、児童が自己決定を通して主体的に学習に取り組むことができるのではないか。
- 委員 協働的な学習を取り入れていくことも大切であるが、日本文教出版は、「深め合い活動」のコーナーがあり、発表したことを、確かめ、質問し、質問の答えを考え、お互いの感想を伝え合うことで、多角的な思考や理解へと導くことができそうである。
- 委員 日本文教出版は、図・写真・グラフ等、情報量が多く、主体的に学ぶ児童の姿が目につかぶ。東京書籍は個別でも協働でも学習が進められるよう、QRコードコンテンツが豊富で、甲乙つけがたい。
- 委員 日本文教出版のよさも非常に感じているが、東京書籍の方が、単元の内容や構成などについて、問題解決的な学習を通して社会認識を深めるといった視点からもよいと感じている。
- 委員 東京書籍は、特に、学習の「見通し」と「振り返り」を重視しており、主体的な学びの視点からも児童自身が学びを進められるようになっている点が良い。
- 委員 先ほども述べたが、東京書籍は問題解決的な学習展開がはっきりしている。学習過程の明確化は、どの教員も使いやすく感じる。

- 議 長 皆様の御意見をまとめると、東京書籍の教科書がよろしいかと思うが、いかがか。
- 委 員 異議なし
- 議 長 では、社会は東京書籍を選定する。
- 議 長 次に、地図の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委 員 地図は3年生から使うわけだが、使ってみたいと思う地図であってほしい。何度も何度も見たくくなるような。その点で、帝国書院がすべての児童に見やすく親しみやすいと思う。
- 委 員 帝国書院は、発達段階に応じた地図の扱いに関する配慮がされている。「地図のやくそく」・「地図の使い方」では、3年生でも必要な地図活用の技能が丁寧に解説されていて使いやすい。
- 委 員 帝国書院がよいと感じている。地図は児童自身が主体的に活用していくことが重要である。QRコードから見ることのできるクイズや動画は知的好奇心をくすぐるものが多かった。こうしたところから、地図活用能力の育成につながるのではないか。
- 議 長 帝国書院を推す御意見が多くあげられているが、主体的な学びという点では、東京書籍は、各ページに登場するキャラクターの吹き出しによる問いや、地図を見る視点があり、よいと感じた。日本の歴史や伝統文化といった社会科の教科書とのつながりもある。
- 委 員 東京書籍は、巻末の統計資料で生産額の単位が円で統一されているため、調べたときに児童が比較、イメージしやすい工夫が見られる。
- 委 員 どちらの地図も鮮やかな色づかいや、土地の高低差・土地の利用の仕方について、見やすく表現している。ただ、比べると帝国書院の方が見やすく感じる。

- 委員 後半の多様な資料の部分でも整理されて順序良く配列されていて、帝国書院の方が児童にとって使いやすいのではないか。
- 議長 皆様の御意見をまとめると、帝国書院がよろしいかと思うが、いかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、地図は帝国書院を選定する。
- 議長 次に、算数の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委員 大日本図書、日本文教出版、教育出版は、作図や測定の動画等、デジタルコンテンツが充実している。実際に図を描く過程等、デジタルコンテンツを活用すると、技能の定着が図れそうである。
- 委員 他にも筆算の仕方等の解説動画がある。デジタルコンテンツという点では、啓林館の、スマートレクチャーという授業の解説動画が充実している。1人でも学習を進められるようになっていて、個別最適な学びにも繋げることができそうである。
- 委員 東京書籍では「オープニングムービー」というコンテンツがあり、日常生活と算数の課題がうまく結びつけられていて、動画を見た後に児童が「解決したい」と思えるように工夫されている。単元のはじめにこの動画を見ることで、主体的な学びに繋がりそうである。
- 委員 東京書籍は、QRコードを読み込むことで、練習問題をタブレット上でできるようになっている。結果の記録機能を活用することで、結果を効率よく収集でき、個に応じた指導に生かせそうである。
- 議長 今回の学習指導要領では、各教科等の「見方・考え方」を働かせることが重要だとされているが、それに

- ついてはいかがか。
- 委員 学校図書の教科書は、日常の事象を数理的にとらえることができるように、漫画で登場人物のやり取りが描かれていて、そのやり取りを動画で見ることもできる。
- 委員 東京書籍の教科書は、「同じように考えると」や「それなら」というように、児童に働かせたい見方・考え方を吹き出しで示している。教科書を使うことで、自然と統合的・発展的な考え方を身に付けていけそうである。
- 委員 啓林館は巻頭に「考えの進め方」として算数の時間に使いたい考え方を「図、演繹、類推、帰納、統合、発展」の6項目に整理し、既習事項を具体的に紹介している。
- 委員 啓林館は、巻末で「学びをつなげよう」として、既習事項を児童がいつでも確認できるようにしてある。
- 議長 皆様の御意見をまとめると、東京書籍と啓林館を推す御意見が多くあげられている。この2者に絞って協議をしたいと思うが、いかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、東京書籍と啓林館について、さらに御意見を願います。
- 委員 啓林館では、基礎・基本の定着のために、練習や復習のページを計画的に配置し、デジタルコンテンツからヒントや答えを確認できるようにしてある。また、本文にある練習問題に加え、巻末「もっと練習」に補充問題や挑戦問題を用意し、習熟度に応じて取り組むことができるようにしている。
- 委員 東京書籍も、追加の問題が充実していたり、つまずきの多い問題への支援が手厚かったりする。特に、つ

- まずきの支援については、動画でのヒントが用意されていて、一人でも学習が進められるような内容になっている。
- 議長 その点は、主に知識・技能の習得に関わる点だと思うが、思考力・判断力・表現力等や主体的に学習に取り組む態度の育成の面からはいかがか。
- 委員 啓林館の教科書では、問題と出会った時の児童の問いや気付きを「学びのめばえ」として掲載し、めばえ、めあて、まとめの流れを大切にしている。1時間のサイクルがはっきりしているので、児童も見通しをもって学習でき、主体的な学びに繋がりそうである。
- 委員 児童の疑問点から、めあてに繋げるという点では東京書籍の教科書も同様である。クエスチョンマークの吹き出しを示して、児童自身の疑問からめあてを設定するようにつくられている。
- 委員 主体的な学びという観点でいうと、東京書籍の教科書は、自分たちで学びを切り拓く力を育成することを重要視している。第3学年以上で設けられている「それなら次は？」のページは、既習を確認して、自分の力で解決することを促すつくりになっている。自分たちで考えさせるよい工夫である。
- 議長 皆様の御意見をまとめると、東京書籍の教科書のよさがより多く挙げられていたと思う。特に異議がなければ、東京書籍を選定するということがどうか。
- 委員 異議なし
- 議長 それでは、算数は東京書籍を選定する。
- 議長 次に、理科の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委員 大日本図書と東京書籍はA4サイズという利点を活かし、特に導入のページには見開きで大判の写真を掲載し、児童が問題を発見しやすい作りになっている。

る。

委員 問題解決力の育成という点で大日本図書は、問題解決の過程の示し方が全単元でわかりやすく示されており、教育出版は、実験・観察の過程の背景が他のページと異なる配色をしており、紙面からわかりやすく工夫されている。

委員 大日本図書の教科書は、先ほど導入写真について御意見があったが、振り返りの際にも、この写真を使って考えさせる工夫がよい。授業の前と後で自分の見方がどう変わったのかを考える材料になりそうである。

委員 写真という点では、啓林館は教科書のサイズはコンパクトであるが、単元の導入には大判の写真が掲載されており、児童が科学的な事象に迫れるようになっている。また、第3学年の植物探検シートは切り取り線があり、持ち運べる工夫もある。

委員 どの教科書も言語活動を充実させるために、交流の仕方やノートの書き方などのページが示されている。

委員 言語活動という点で、教育出版の教科書は、巻頭の部分に、「比べる言葉」「関係づける言葉」など、国語で学んだ力を生かすためのページや、学習の進め方に合わせたノートの記入の仕方についてのページが、分かりやすく提示されていてよい。

委員 発行者ごとにキャラクターが見られたが、学校図書の教科書は、キャラクターを活用して、身に付けることのできる資質・能力を表していたのが特長である。これは、児童だけでなく、保護者や指導者も意識することのできるものでよい。

委員 教育出版は、巻末資料に基本的な実験器具の詳細や操作説明が示されているのと、そこにQRコードもあるので、ICTを活用した確認などがいつでも行うことができる。

- 議 長 皆様の御意見をまとめると、特に大日本図書と教育出版が多いように思う。この2者に絞って協議をしたいと思うがいかがか。
- 委 員 異議なし
- 議 長 では、大日本図書と教育出版について、さらに御意見を願います。
- 委 員 大日本図書は実験器具のQRコードがその実験のページ内に記載され、確認できるようになっていた。また、実験の場面において、「注意」アイコンとともに説明で注意喚起を促すなどの工夫があり、安全な指導へつながると思う。
- 委 員 大日本図書は、デジタルコンテンツも豊富であった。実験や観察の内容について、容易に確認することができるということは、着実な知識・技能の習得につながるのではないか。
- 委 員 知識・技能の習得について、教育出版は、器具操作などが掲載されているページの一覧を示し、児童がいつでも参照できるようになっている。また、単元末の「たしかめよう」では、学習内容の確認ができるように工夫されている。
- 委 員 大日本図書は、一人一台端末を活用して、安全に、より深い学びへつなげていく工夫がされているところがよい。
- 議 長 皆様の御意見をまとめると、大日本図書の教科書の扱いやすさが多く挙げられていたと思う。特に異議がなければ、大日本図書を選定するということがいかがか。
- 委 員 異議なし
- 議 長 それでは、理科は大日本図書を選定する。

- 議 長 次に、生活の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委 員 生活科は児童の思いや願いをいかに引き出していくかが重要であると考え。その点、東京書籍の教科書は使用されている画像が明るく楽しいものが多く、「やってみよう」と学びのきっかけ作りがしやすいと思う。
- 委 員 どの教科書も画像はあるが東京書籍は、特に導入場面で見開きのダイナミックな画像が使用されていてワクワクする感じがする。
- 委 員 思いや願い、という点において大日本図書は、吹き出しを使って児童の思考の様子を表している。また、東京書籍や教育出版も、ほぼすべてのページで児童のコメントを扱っている。こうした児童の言葉で授業づくりをすることは、対話的な学びを促すことにつながると思う。
- 委 員 その点でいうと面白いのは光村図書である。今回からはヨシタケシンスケさんがイラストを描かれていて、実際の教室で児童が眩きようなこと、例えば、「朝顔の水遣りを忘れちゃった」、というような様子が描かれている。そうした実際にありそうな場面から考えさせて、学びを深めていくこともできそうである。
- 議 長 使いやすさ、という点ではいかがか。
- 委 員 東京書籍の教科書は主体的・対話的で深い学びの過程を、具体的に例示してある点からよい。
- 委 員 東京書籍の教科書では、育成を目指す資質・能力に沿った見出しが見開きごとにあって、先生にとって使いやすいそうである。
- 委 員 使いやすさという点では光村図書がよい。見開きのページで、毎時間の学習することや活動の例示、先ほど意見もあった児童の様子を表すイラスト、ふりかえりがあり、見直しをもって学習できそうである。

- 委員 幼保小の接続が求められる中、その視点に立った先生の使いやすさでは啓林館がスタートカリキュラムを工夫している。幼児期に親しんだ歌や遊びを取り入れた活動を写真やイラストで分かりやすく示している。
- 委員 光村図書では、欄外に保護者へのメッセージがあり、家庭との連携という点では、ヒントが多く示されていて特に経験の浅い先生にはよさそうである。
- 議長 皆様の御意見をまとめると、東京書籍と光村図書を推す御意見が多くあがっているようであるが、この2者に絞って協議を続けてよいか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、東京書籍と光村図書について、さらに御意見を願います。
- 委員 2者とも巻末に取り外して使える付録がついている。生活科で身に付く習慣や技能を普段の生活で使えるよう工夫されている。ただ、資料の数ではQRコードも含めて東京書籍の方が豊富に用意されている。
- 委員 遊び方や活動の仕方の例示も東京書籍が多く示されている。生活科はどうしても指導経験の少ない先生が多くなりがちであると思うが、質の高い授業づくりを実現する観点からはよさそうである。
- 委員 主体的・対話的で深い学びの過程を例示してあるという点では、東京書籍の教科書は友達同士の対話で試行錯誤する様子やICT機器の活用例など、気付きが生まれるような工夫があり、主体的な学習に取り組めるような構成になっている。
- 委員 光村図書では単元末に「もっとやってみよう」というページがあり、学校内での学習に止まらない発展的な学びを促しているのはよい。

- 議 長 その他、いかがか。
- 委 員 (特になし)
- 議 長 では、東京書籍を推す意見が多く挙げられていたかと思う。東京書籍を選定するというのでいかがか。
- 委 員 異議なし
- 議 長 それでは、生活は東京書籍を選定する。
- 議 長 次に、音楽の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委 員 教育芸術社は、「何を学ぶか」「何ができるようになるか」が明確に示されており、見通しをもって児童が主体的に学習を進められる点がよい。
- 委 員 付け加えると、教育芸術社は、楽譜の表記も工夫されており、拍を表示したり、小節を分けたりして、児童が歌いやすいようになっている。教科書を見て、歌いやすい、弾きやすいというのは大切な視点である。
- 委 員 教育芸術社は、楽譜の基礎知識等を着実に身に付けさせる「がくふマスター」があったり、思考を促すキャラクターの吹き出しがあったりと、習得と活用がしっかりできるつくりである。
- 委 員 教育芸術社の意見が多いが、教育出版についてはいかがか。
- 委 員 教育出版は、他教科と関連する楽曲を採用しており、児童の音楽活動の幅を広げやすくなっているところがよい。また、オーケストラの実際のスコアを用いているところに特長がある。
- 委 員 教育出版はワイドに写真を掲載している点も特徴的である。音楽では昔の言葉や、難しい言葉が使われていることがあるので、イメージをもって歌ったり、

	演奏したりするために写真が大きいことはよいこと だと思ふ。
委員	教育出版、教育芸術社ともに、各学年の目標や内容を踏まえて、全学年を通して系統的・発展的に組織化 されていて、児童の発達段階に応じた「音楽的な見方 ・考え方」を働かせながら学習を進められるように設 定されている。
委員	教育出版は、様々な資料を活用できるようにQRコ ードが適宜ちりばめられ、デジタルコンテンツ等を活 用できるところも工夫されている。
委員	QRコードの数はどの学年も教育芸術社の方が豊富 に掲載されている。また、掲載する位置が統一されて いて、教科書の右上に記載されているところも資料を 活用する際にわかりやすい。
委員	同感である。音楽の授業では、様々な資料に触れて 児童の感性を刺激することが大変有意義な視点でも ある。最初にも意見したが、やはり、教育芸術社の、 毎時間の学習で何を学び、何ができるようになるかが 明確に記載されている点は、主体的な学びの実現に向 けて欠かせないと感じる。
議長	皆様の御意見をまとめると、教育芸術社を推す声 が多いかと思うが、いかがか。
委員	異議なし
議長	では、音楽は教育芸術社を選定する。
議長	次に、図画工作の選定協議を行う。御意見を お願いする。
委員	開隆堂は、児童も先生方も、見通しをもって学び やすい構成であると思う。各題材で育てたい資質・能力 が「学習のめあて」で明示され、重点的に育成を図り

- たい資質・能力については赤字で強調されている。
- 委員 他にも開隆堂は、児童が生き生きと取り組む様子や作品が大きく掲載されている。教科書を開いた瞬間に「やってみたい」という印象を持たせることができそうである。
- 委員 開隆堂のデジタルコンテンツでは、作品の動画だけでなく、作品カードや鑑賞カード、ワークシートまで準備されている。児童の主体的な学びはもちろんだが、先生にとっても使いやすいと思う。
- 議長 日本文教出版についてはいかがか。
- 委員 日本文教出版の各学年の「図工のみかた」では、見開きに大きな写真だけを掲載し、対話しながら新たな気付きにつながる構成になっている。
- 委員 他にも日本文教出版は、造形的な見方・考え方を育てるための写真やイラストを紹介し、試しながら考え、答えを探し出す工夫がされている。
- 委員 社会生活とのつながりを紹介する事例が開隆堂、日本文教出版ともに掲載されている。
- 委員 日本文教出版では、身近な社会や環境問題などをテーマにする題材「あったらいいな」などが設定されており社会生活とのつながりを感じさせる特徴がある。
- 委員 その点では開隆堂もよい。学校内での身近な地域を意識した活動から、学年を追うごとに扱うテーマを国際理解、多様性の大切さなど社会全体に広げている。
- 委員 開隆堂は、学習活動との関連から持続可能な社会の創造につながるSDGsを意識した材料や外国の友達の作品が紹介され、環境や多様性を考慮した内容にもなっている。
- 委員 先ほど、専門員の報告であったが、開隆堂は、用具

や技法を自分で選んで、試すという学習過程が重視されている。児童の自己決定を大事にすることは図画工作だけでなく、どの教科書でも大切にしたい視点である。

議長 どちらの教科書もそれぞれのよさがあったが、開隆堂のよさを取り上げる意見が多く挙げられていた。開隆堂を選定するということでよいか。

委員 異議なし

議長 それでは、図画工作は開隆堂を選定する。

議長 次に、家庭の選定協議を行う。御意見を願います。

委員 東京書籍、開隆堂ともに、学習過程が3つで構成されており、スモールステップの構成となっている。無理なく学習を進めることができそうである。

委員 同感である。両者とも問題解決的な学習を進めつつ、基礎基本の技能については、「できたかな？」でチェックしながら確認ができる。開隆堂は、「できたかな？」の技能チェックの他にも、題材ごとに学習のめあてを振り返る欄があり、主体的な学びを重視しているところがよい。

委員 振り返りとは異なるが、東京書籍の方は、「生活を变えるチャンス！」や「夏休みわくわくチャレンジ！」など、日常生活で学習を生かす機会を意図的に取り入れているところがよい。

委員 生活との関連で言えば、開隆堂は「マイめあて」を設定し、学習内容を自分ごととしてとらえ、生活に生かすことができるようにしている。また、実習の一連の流れが見開き1ページになっていて一目で活動をイメージしやすいよう工夫されている。

委員 実習に関して言うと、開隆堂は「安全と衛生」なぜそうするのか？」で、安全面や衛生面に配慮する理由

- を児童に考えさせ、意識して授業に取り組めるところもよい。
- 委員 両者ともデジタルコンテンツがページごとに掲載されているが、開隆堂は、コンテンツが豊富である。実習の工程1つ1つに分けて動画が収録されており、繰り返し観ることで一人一人のつまずきの解決に生かすことができる。
- 委員 その点では、先生方の負担も軽減できそうである。他にも開隆堂は、「関連」マークで、関連する他教科の内容や学年が掲載されているので、教科等横断的な学習を意識することもできそうである。
- 議長 開隆堂の意見が多く挙がっているが、東京書籍はいかがか。
- 委員 東京書籍は、はじめの方にある「成長の記録」で単元毎に振り返りを行い、2年間の学習の足跡を記録する工夫がよい。
- 委員 東京書籍は、SDGsの特設ページを設け、家庭科の学習を進めるにあたってSDGsの視点をもてるようにしている点がよい。
- 議長 他にはよろしいか。
- 委員 (特になし)
- 議長 皆様の御意見をまとめると、家庭は開隆堂がよろしいと思うがいかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 では、家庭は開隆堂を選定する。
- 議長 次に、保健の選定協議を行う。御意見を願います。

- 委員 構成の面では、大日本図書と大修館書店、光文書院の教科書は基本的に見開き2ページで授業の内容が構成され、一目で学習の流れがわかるようになっている。
- 委員 どの教科書も、課題を自分事として捉え、学習したことを自分の生活にどのように活かすことができるか考えさせるように工夫がされていた。Gakken と東京書籍が、記述欄が多く、考えたことを文章で書くことができるため、よいのではないかと。
- 委員 保健では、特に「思考力、判断力、表現力の育成」や「身近な生活における実践的な理解」が求められている。その実現がしやすい工夫がされている。
Gakken は、それに加えて、毎時間「自分で考える」「対話で深める」「活用する」という学習過程で、着実に思考力、判断力、表現力等を高められるようになっている。
- 委員 東京書籍では、自分の考えや他者の考え、活動後の理解した内容や考えの変容を書き溜めることにより、思考や判断についての学習過程を振り返ることができるようになっている。
- 委員 他にも、東京書籍、大修館、文教社、Gakken は、様々なキャラクターの吹き出しにより、児童の思考を促す工夫がされている。
- 委員 東京書籍と大日本図書は QR コードが多く、動画やアニメーション、ワークシートなどの資料が多くある点がよい。
- 委員 Gakken は、個に応じた学習のための教材数が多く、また、児童や先生方にとっても使用しやすい構成となっている。
- 議長 Gakken と東京書籍の意見が多くあげられているが、この2者に絞って協議をしてよろしいか。

委員	異議なし
議長	では、Gakken と東京書籍について、さらに御意見を をお願いします。
委員	Gakken は、発展的内容の教材が多く、また、中学校のどの学年で学習するのかまで明示されているため、児童も先生も見通しをもつことができそうである。
委員	東京書籍は、他学年や他教科等との関連が示されていて、連携を図りながら学習を進められそうである。また、デジタルコンテンツが充実しており、資料を活用して学びを深めることができそうである。
委員	Gakken は、科学的な視点からの資料や学びを広げ深めるための資料が多い。また、多様性や ICT 活用、がん教育といった今日的な健康・安全に関する課題についての資料が豊富である。
委員	今日的な健康・安全に関する課題では、東京書籍、Gakken とともに防災教育についての資料が提示されている。
委員	見比べてみると Gakken の資料は日常の備えについてもわかりやすく示され、学んだことをすぐに実践することができそうである。
議長	皆様の御意見をまとめると、Gakken を推す意見が多く挙がっていたと思う。保健は Gakken を選定するということがいかか。
委員	異議なし
議長	では、保健は Gakken を選定する。
議長	次に、英語の選定協議を行う。御意見ををお願いします。
委員	啓林館は、単元の最初の部分で、児童にどのような

- ことが話されているのか想像させながら、言語材料の使用場面や、目指すゴールのイメージをアニメーションで示している。
- 委員 単元の最初の部分について、東京書籍は、児童が最終的に目指す姿そのものが動画で示されていて、教師と児童がその単元におけるゴールの姿を共有しやすいように工夫されている。
- 委員 その点では、開隆堂や光村図書も、単元のゴールとそこに至るまでの道筋が一目でわかるように示されているので、教師も児童も、その単元で、どのようなことができるようになるのかイメージをもちやすいのではないかと。
- 委員 単元のはじめに、自分が伝えたいことをイメージすることで、児童のその後の主体的な学びにつながるのではないかと。
教育出版や三省堂の場合は、単元の最初の部分に、児童が伝えたいことを自分の言葉でまとめる部分が設定されていた。
- 委員 文字指導については、東京書籍、開隆堂、三省堂は、書き順が動画でわかりやすく示されていて、児童が家庭学習などでも活用できるのではないかと。
- 委員 東京書籍では、小文字の a を葉っぱのついたりんごの形に見立てて示すなど、アルファベットの形が覚えづらい児童にも、イメージで捉えて覚えやすくなる工夫がされている。
- 委員 東京書籍、光村図書、教育出版では、巻末資料の「コミュニケーションカード」や「ワークシート」が工夫されていて、児童が相手意識や目的意識をもって「書くこと」に取り組めるようになっている。
- 委員 相手意識という点では、光村図書は、「まちがいから学ぼう」や「ちがいを楽しもう」など、「英語を学ぶ時の心構え」について示してあり、児童がいつでも

目にすることができるように、教科書からはみ出すつくりにして、常に意識させるような工夫もあった。

議 長 皆様の御意見をまとめると、東京書籍と光村図書を推す御意見が多くあげられたが、この2者に絞って協議をしてはいかがか。

委 員 異議なし

議 長 では、東京書籍と光村図書について、さらに御意見を願います。

委 員 東京書籍のマイ ピクチャー ディクショナリーは、5・6年生の2年分が1冊にまとまっていて、多くの単語が収録されていることから、お互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動の充実につながるのではないかと感じた。

委 員 同感である。東京書籍のマイ ピクチャー ディクショナリーには、他にも世界地図と日本地図があり、有名な食べ物や観光地等が写真付きで掲載されている。また、デジタルマップも活用できるようになっているので、児童が調べ学習に楽しく取り組めそうである。会話や発表にも生かせそうである。

議 長 外国語科では、「言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成すること」とされているが、言語活動の充実に向けては、どのような工夫が見られるか。

委 員 光村図書は、ストーリーを通じた学習が軸になっている。アニメーションをとおして、目的・場面・状況が児童に明確に伝わるようになっていて、「自分だったらどう答えるか」というように、「自分ごと」として考えられるような工夫がされている。

委 員 光村図書では、コミュニケーションをする上で常に心がけたい「いつも『たいせつ』」というポイントが示されていて、言葉に気持ちや心を込めることの大切

- さに気付けるような工夫もされている。
- 委員 東京書籍では、児童が登場人物の質問に答える形で、自分が伝えたいことを考えて整理させるようになっていて、発表や、やり取りにつなげやすくする工夫がされている。
- 委員 東京書籍では、くらげチャートやウェビングマップなどの思考ツールなどを使って、児童の思考を整理させるような工夫もある。
- 委員 東京書籍は、単元構成もスモールステップになっていて、目的や場面、状況などに応じた英語で伝え合う力を確実に身に付けさせることができるのではないかな。
- 議長 どちらの教科書もそれぞれ特長があるが、東京書籍の教科書を推す意見がより多く挙げられていたと思う。東京書籍を選定するというところでいかがか。
- 委員 異議なし
- 議長 それでは、英語は東京書籍を選定する。
- 議長 次に、道徳の選定協議を行う。御意見を願います。
- 委員 東京書籍の教科書が道徳的価値に迫る場面に挿絵を入れたりして、教材を効果的に活用できる工夫がありよい。
- 委員 東京書籍は、教材の読み取りに終始しないよう、登場人物の考えを書きすぎない工夫があり、児童の多様な考えを引き出す工夫があると感じた。
- 委員 他には Gakken も、多様な学習ができるように「学習の手引き」で学びの参考例が示されていて、児童の議論を活発にするよう工夫されていてよい。
- 委員 光文書院の工夫がよいと思う。各学年に思考ツール

	のページがあり、児童が自分の考えを整理して議論しながら考えを深めていくことができると思う。
委員	光文書院では、教材末の「ひろげよう」で、学んだことを他教科等や生活で生かせるような発問が示されていて、よりよく生きるための基盤となる道徳性を育成しようとする工夫がある。
委員	教育出版では、全学年の冒頭の「ガイダンス」と、教材末の「学習の手引き」を設けており、これによって言語活動を活発にする工夫があった。
委員	「いじめ」などの現代的な課題については、東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、Gakkenでも多く取り上げられていたが、中でも光文書院が全学年に重点主題として、「いじめを生まない心」を配置し、直接的・間接的にいじめについて自分自身の問題として捉えるように工夫されている点が素晴らしいと思う。
委員	6年間を通して同じテーマを複数時間取り上げることで、異なる視点から考えさせるというのはよい。
議長	全体を通して、東京書籍と光文書院を推す御意見が多くあげられたが、この2者に絞って協議をしたいと思うがいかがか。
委員	異議なし
議長	では、東京書籍と光文書院について、さらに御意見を願います。
委員	東京書籍の教科書は、「学習の記録」として、各学年の巻末に設けられており、長期的な展望をもって児童の道徳性を養おうとする考えを感じた。
委員	「ちょっと話してみよう」のミニ教材とともに議論する際の文言例を紹介する工夫がある。

委員	光文書院も巻末の「学びの足あと」に学習の記録を残すことができ、いつでも振り返りができることで、長い目で道徳性を養おうとする工夫が見られる。
委員	光文書院の教科書の大きな特徴の一つに、「レジリエンス」があると思う。「レジリエンス」は、へこんでも立ち直ることの大事さについて触れられていて、人は誰しも、挫折のような体験はあるものだという考え方が実社会に合っている。
委員	光文書院の「レジリエンス」は、他の教科書には見られない特徴であるし、児童に特に考えさせたい内容である。
議長	他はよろしいか。
委員	(特になし)
議長	皆様の御意見をまとめると、光文書院の教科書がよろしいかと思うが、いかがか。
委員	異議なし
議長	では、道徳は光文書院を選定する。
(5) 選定結果の確認	議長 全ての種目の選定が終了した。 ここで「5 選定結果確認」を事務局よりお願いする。
事務局	選定結果を申し上げる。 国語は光村図書出版 書写は光村図書出版 社会は東京書籍 地図は帝国書院 算数は東京書籍 理科は大日本図書 生活は東京書籍 音楽は教育芸術社 図画工作は開隆堂出版

		<p>家庭は開隆堂出版 保健は Gakken 英語は東京書籍 道徳は光文書院 である。</p>
	議 長	委員の皆様、よろしいか。
	委 員	異議なし
	議 長	各市教育委員会においては、小学校用教科書について、本日の選定結果に基づき採択することになるのでよろしくお願ひしたい。
	議 長	以上で、教科書の選定を終えたので、ここで議長の任を解かせていただく。協力に感謝申し上げます。
4	挨拶	司 会 最後に採択協議会副会長から挨拶をいただく。
	副会長	(挨拶)
5	閉会	司 会 以上をもって第2回埼玉県第四採択地区教科用図書採択協議会を閉会する。 長時間の協議に御礼申し上げます。